

【公共】

＜学習内容について＞

前期のみの開講です。

現代社会は様々な問題にあふれています。「持続可能な社会をつくるには」、「幸福に生きるとはどういうことか」など、一見難しそうな問題を、みなさんが日常の中で出会う身近な問題を通して考えていきます。政治や経済の知識を身に付けるとともに、自分自身で考えて答えを見つけることも必要な科目です。

＜教材について＞

教科書：『改訂版 高等学校 公共 これからの社会について考える』（数研出版）

＜レポートについて＞

レポートの回数は半期で6回です。（後期は開講していません。）

教科書の内容は、レポートでは以下の通り配分される予定です。

〔前期〕

第1回：「第1章 公共的な空間における人間としてのあり方生き方」

- ・青年期の心理学、民主社会の倫理など。

第2回：「第1章 公共的な空間における人間としてのあり方生き方」

- ・地球環境をめぐる問題など。

「第2章 公共的な空間における基本原理」

- ・日本国憲法と基本原理など。

第3回：「第3章 ルールをつくり守る私たち」

- ・司法権と日本の裁判制度など。

「第4章 政治に参加する私たち」

- ・選挙の役割と意義など。

第4回：「第4章 政治に参加する私たち」

- ・日本の安全保障など。

「第5章 経済活動を行う私たち」

- ・経済生活のしくみなど。

第5回：「第5章 経済活動を行う私たち」

- ・労働者の権利、市場経済のしくみなど。

第6回：「第5章 経済活動を行う私たち」

- ・少子高齢社会における社会保障、国際経済のしくみなど。

<学習の進め方について>

教科書の内容をしっかりと理解し、レポートを完成させてください。知識を問うだけでなく、資料やグラフを見て自分で考えたり、自分の意見を文章にまとめたりする問題もあります。様々な問題に対応できる力を身に付けてください。どうしても分からないことは積極的に質問しましょう。日常生活の中で様々なできごとについて関心を持つようにし、教科書だけでなく、テレビやラジオ、書籍やインターネットを通して様々な情報に触れ、それらを活用して自分で考えられるようになりましょう。

<スクーリングについて>

前期に3時間分のスクーリングに出席することが必要です。スクーリングでは教科書やレポートの内容を中心に授業を行います。スクーリングのときは教科書や筆記用具を忘れないでください。忘れていると出席が認められません。気を付けましょう。

<評価について>

評価は、試験成績と平常点（レポートの成績、学習態度等）を以下の観点をもとに総合して100点法で行い、30点以上を合格とする。

[知識・技能]

選択・判断の手掛かりとなる概念や理論及び倫理や、政治、経済などに関わる現代の諸課題について理解しているとともに、諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめている。

[思考・判断・表現]

現代の諸課題について、事実を基に概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、解決に向けて公正に判断したり、合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論したりしている。

[主体的に学習に取り組む態度]

国家及び社会の形成者として、よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。